



福岡・肥後・鹿児島黎明ライオンズクラブ三クラブ合同親善ゴルフ大会のご案内

日 時 令和2年3月26日（木曜日）
場 所 ゴールデンパークカントリークラブ
申込締切 令和2年3月10日（火曜日）迄お願い致します

編集後記

【おしつけない...】

人と違った考えを持つことは…

一向にかまわないさ。

でも、その考えを無理やり他の人に

押し付けてはいけないなあ。

その人にはその人なりの考えがあるからね。

次回の会報誌掲載について

(〆切3月10日)

- 新年を迎えて第一副会長(L瀬ノ口耕治)・第二副会長(L精松泰成)YCEの派遣生徒を送り出して
- 企業案内掲載(L狩生豪・L新留和彦・L増田末男)
- YCE派遣生徒(マレーシア)の感想文
- 財務・ACT委員会の理事・委員長・委員掲載準備お願いします。
- 次回3月中の会報誌発行予定



会員出席/PR情報委員
委員長 脇黒丸一典

鹿児島黎明ライオンズクラブ会報

2019~2020 第2号 (2020.2.14 発行) ◎事務局・例会場

発行者 株式会社 S.S.S-K

編集人 会員出席/PR情報委員

委員長 脇黒丸一典

◎事務局・例会場
〒890-0016鹿児島市新照院町41-1(城山観光ホテル内)
TEL 099-222-5336 FAX 099-222-5350
E-mail:ka-reimei@samba.ocn.ne.jp
◎例会日 毎月第1・3木曜日 19:00~



We Serve

ライオンズクラブ 国際協会 337-D 地区鹿児島R-1Z

鹿児島黎明ライオンズクラブ

——クラブ会長スローガン——

心と愛

人と人を結ぶ

感動のウィサーブ

ライオンズとは

1917年の創設以来、ライオンズクラブはそれぞれのクラブが属する地域社会への感謝の意を込めて、人々へ奉仕を行ってきました。清掃活動などの地域に密着した活動から、世界的な失明予防活動などの遠大なプログラムまでライオンズクラブは常に地域社会のより良い未来を築くために取り組んできました。今日、世界197の国及び地理的領域に45,000以上のクラブを有するライオンズクラブはこの地球上で拡大するニーズにこたえるために、更に支援の手を広げています。

私たちのプログラムは新しいニーズとより大きな要求に対応するために変化していきます。



しかし私たちの使命は決して揺らぐことはありません。

「We Serve われわれは奉仕する」



三合同例会

半期を終えて

L. 下野 克治



クラブ会長をさせて頂いて半期が過ぎました。

夏の納涼家族例会、皆様のご協力のもと家族で過ごす時間を取りさせて頂きました。11月、



肥後黎明ライオンズの結成15周年記念大会に参加させていただき、地域の方との『ウィサーブ』のスローガンを元に様々なアクティビティに力を入れていた事に感動致しました。

年に2回の家族の皆様とお会いできるクリスマス家族例会、計画委員会の皆さまには多大なるご協力を頂きまして誠にありがとうございました。三州原学園交流会の成功を目指して頑張りますので皆様のご協力よろしくお願い致します。

計画委員会

L. 古市 康久



計画委員会同志の話をしましょう。

私達の主な役目を担っていますのが@夏季の家族納涼例会・そしてクリスマス家族例会です

(4月・観月花見例会) (ライオンの誕生日) 他・ご家族皆様の喜ぶ顔を思い浮かべながら・企画させて頂いております。クラブ予算の中で(楽しい企画・参加者皆様方々の思い出となる企画) 夢を語りながら楽しい計画員会です。

各・委員会同好会へもお呼びがありましたら・参加したいです・語り合いをしましょう。

L.皆様へ・私達の委員会に(オブザーバー) 参加してみませんか・お待ちしております。愚痴は禁句となります。笑♪笑♪。



社会福祉法人 愛真会 三州原学園

L. 楠松 泰成



三州原学園は、子供らしくのびのびと明るく、素直に成長できるよう温かい愛情とうるおいに満ちた家庭的な雰囲気の中で、将来健全な社会人として自立できることを目的とした児童福祉施設です。学園では季節ごとの行事を始め、地域との関わりも大事にしています習い事の一つとして狂言を学んでおり、祭りなどを通して舞台発表もしています。

三州原学園と黎明ライオンズクラブとの交流は1994年からの長年のディナー招待から始まり、様々な形で御支援をいただき感謝しております施設で暮らす子供たちに今後ともあたたかく見守っていただけたらありがたいです。
どうぞよろしくお願いします。



計画委員長を担当して

L. 伊藤 祐久



2017年度会長と30周年の実行委員長の兼任ということで、その責務に没頭し、何とか大役をはたさせて頂き、今期は計画委員長と言うことで、計画理事、計画委員の方々に協力を仰ぎ、8月に納涼家族例会を行い、今度またクリスマス家族例会を控えて、皆で色々知恵を絞って、喜ばれる家族例会にしたいと考えています。実際、計画委員長になって、これほど、計画委員会の仕事が大変な仕事だとは思っていませんでした。今まで計画委員をされたL.諸氏に、改めて頭が下がる思いがします。

もう何年も前の話ですが、今は退会したL.が、節分厄払い例会を企画したの思い出します。クラブの活性化・会員の融和を願っての考え



だったのですが、途中足を引っ張るような意見を出すL.もおりなんか、厄払いの例会は終わりましたが、皆で気持ちよく協力してあげられなかったのかと、悔いの残った例会になったのを覚えています。会長はじめ五役など1年交代で、それぞれクラブの発展を願って努力苦労されており、そのことを私たちいつも考えて、感謝の気持ちで協力してゆかないと、クラブの発展はないと思います。結成されて30年以上経ちました。結成当時と現在は全く環境も状況も変わっています。以前「脱皮しない蛇は死ぬ」と話したことがあります、規約を逸脱することは許されませんが、古い?慣習に捕らわれて、改革を躊躇していくは、会員増強も望めません。

若い人が入会できるような魅力あるクラブにするために、皆で知恵を出し合って会長他役員をサポートして行きましょう。

私は21期も会長をしましたが、当時の会長会が今でも毎月続いています。もちろん黎明LCの親クラブである鹿児島中央ICの元会長も参加していますが、彼の話では今年多くのライオンが誕生したようです。弁護士も3人もいると聞いています。「一人くらい、黎明に入るよう勧めてくれれば良いのに」と愚痴を言っていますが、他人が見たときに鹿児島中央LCが魅力的に見えるのか、勧誘が上手なのか、わかりませんが。。。



下野会長の任期あと半年、次期会及のL.瀬之口もいろいろ構想を練っておられますので、「one team」、協力してゆきましょう。

